

## 申請に必要な書類

宇都宮日本語学院

申請者に関する書類		摘要	備考
①	入学願書	本人直筆サイン(押印可)	●
②	証明書用顔写真 5 枚	4cm × 3cm	●
③	履歴書(書式 4)	学歴・経歴などを記載	●
④	就学理由書(書式 4 の 2)	日本語を学ぶ理由(最終学歴の学校を卒業後 5 年以上経過している場合は日本語学校卒業後の進路説明も詳細に)	●
⑤	最終学校卒業証明書	中国の大卒者の場合は学歴認証文書も提出する	●
⑥	最終学校成績証明書	取得した単位等の状況が記載されているもの	●
⑦	パスポートのコピー	刻印のある全ページ	○
⑧	日本語学習歴証明書	日本語を学習(N5 相当レベル取得)した証明 (150 時間以上学習済み)	●
⑨	日本語能力証明	JLPT の N5・NAT-TEST の 5 級以上等	○
⑩	在職証明書	申請人が在職している場合	○
経費支弁者に関する書類		摘要	備考
⑪	経費支弁書(書式 5)	留学生活にかかる全ての費用(学費・生活費等) についての支弁金額と送金方法を具体的に記載	●
⑫	経費支弁者の家族一覧表(書式 6)	経費支弁者自身が一覧表を作成	●
⑬	支弁者と申請人の関係性を立証する書類	戸籍謄本・親族関係公証書等 (支弁者と申請人の関係がわかる公的機関の書類)	●
⑭	経費支弁者が両親以外の場合(例:親族等) は受託経緯等説明	申請人の両親に代わり経費支弁を受託した具体的経緯及びその実情 申請人の両親が経費支弁を履行できない具体的経緯及びその実情	○
⑮	残高証明書	銀行発行の証明書(目安 300 万以上)	●
⑯	通帳のコピー・出入金明細等	支弁するための資金を形成した経緯を明らかにする資料(3 年分)	●
⑰	存単(中国のみ)		○
⑱	支弁者の職業を立証する書類	在職証明書・法人登記簿謄本・営業許可証のいずれか	○
⑲	支弁者の家族構成を立証する書類	戸籍謄本・住民票・出生証明等で家族構成を証明する	○
⑳	所得証明書(3 年分)	会社や政府からの収入証明	○
㉑	納税証明書(3 年分)	収入額及び納税額の分かるもの	○
㉒	支弁者の在留カード(外国籍の場合のみ)	在日の支弁者の情報	○
㉓	日本に親族などがいる場合は親族の在留 カードの写しと親族の通勤・通学先の情報	在日の親族の情報	○
㉔	全ての書類に対しての日本語の翻訳		●
㉕	紹介者・仲介業者情報(書式 7)		●

(証明書の有効期限は申請日から遡って、国内 3 ヶ月・国外 6 ヶ月以内です。)

●印は必ず必要です。○印は必要に応じて提出して下さい。

# 募集要項及び提出書類

## 募集要項及び出願期間

- ◆入学時期 4月、10月
- ◆入学資格 本国において12年以上の教育を修めた者、又これと同等以上の資格を持つ者
- ◆就学期間 2年、1年6ヵ月
- ◆授業時間 月曜日から金曜日まで 週5日間 (午前の部又は午後の部のいずれか)  
午前の部 (9:00~12:45) 午後の部 (13:15~17:00)
- ◆入学願書受付期間 (※ 期日までに書類が全部そろっていること)
  - a 4月入学………9月5日~11月15日まで
  - b 10月入学………3月15日~5月15日まで

## 申請者に関する書類

### ① 入学願書

- ◇本学院所定の用紙に、母国語で空欄のないように記入。(※漢字圏以外は英語で記入)
- ◇出生地は戸籍謄本を参照し△△市まで記載。

### ② 写真5枚

- ◇4cm×3cm 正面向無帽で、6ヵ月以内に撮影されたもの。(裏面に氏名を記入)

### ③ 履歴書(書式4)

- ◇本学院所定の用紙に、入学願書と相違なく、母国語(※漢字圏以外は英語で記入)で空欄のないように記入。
- ◇学歴、職歴は空白期間がないように、また所在地は省略せずに~号まで記載。  
(空白期間があればその旨理由書に記入)

### ④ 就学理由書(書式4の2)

- ◇就学理由は具体的かつ簡潔に記入。
- ◇修了後の予定もできる限り記入する事。
- ※最終学校の卒業から5年以上経過している場合は修了後の予定は未定などとせずすべて具体的に記入すること。

### ⑤ 最終学校卒業証明書

- ◇最終学歴の卒業証書原本
- ◇在學生は最終学校の在学証明書又は卒業見込み証明書  
(夜間大・通信大等の大学を卒業した方、又は休学中・退学者は該当学校の証明の他に、高校の卒業証書も提出)

#### その他の学歴証明

- ◇次のいずれかに該当する場合は、出身学校からの証明書を提出して下さい。
  - a 小学校5年生制、又は小学校入学年齢が6歳未満か8歳以上である場合。
  - b 小学校から最終学歴までの学習期間中に退学又は飛び級をした場合。

### ⑥ 最終学校成績証明書

- ◇取得した単位等の状況が記載されているもの。
- ◇中国人で大卒者の場合は次の①~③のいずれか1つも提出すること。
  - ①大学統一試験の成績認証書
  - ②高等学校卒業統一試験の合格証明書

### ③高等学校卒業統一試験の成績証明書

- ⑦ 旅券コピー（既に持っている場合）  
◇刻印のあるページを全てコピーして提出。
- ⑧ 日本語学習歴証明書（過去に日本語を学習した経験のある場合）  
◇日本語を学習した機関が発行した証明書を提出。（レベルとして JLPT の N5 合格者と同等レベル及び既習時間数は 150 時間以上とする）  
◇学習証明書の記載内容  
学習期間、出席率、履修内容、コース名称、当該コースの終了目標レベル、使用教材名
- ⑨ 日本語能力証明書（次の資格を取得している場合）  
◇日本語能力試験 N5 以上  
◇BJT ビジネス日本語能力テスト・JLRT 聴読解テスト（筆記テスト）300 点以上取得  
◇J.TEST 実用日本語検定 F 級以上又は、FG レベル試験において 250 点以上取得  
◇日本語 NAT-TEST 5 級（旧 4 級）以上の認定  
◇STBJ 標準ビジネス日本語テスト 350 点以上  
◇TOPJ 実用日本語運用能力試験 初級 A 以上の認定  
◇J-cert 生活・職能日本語検定 初級以上の認定  
◇JLCT 外国人日本語能力検定 JCT5 以上の認定  
◇実践日本語コミュニケーション検定・ブリッジ（PJC Bridge）の C- 以上の認定  
◇JPT 日本語能力試験 315 点以上取得
- ⑩ 在職証明（現在仕事をしている場合）  
◇在職している会社が発行した証明書を提出。

## 経費支弁者に関する書類

- ⑪ 経費支弁書（書式 5）  
◇所定用紙に経費支弁者本人が自筆で具体的に記入し署名、実印で押印して下さい。  
◇経費支弁引受の経緯について必要な場合は別紙に記入して下さい。  
（※負担金額：生活費は、同居者がいない場合は 8 万円以上必要です。）  
（※送金方法：（例）「定期的に本人の銀行口座に振り込む」など）
- ⑫ 経費支弁者の家族一覧表（書式 6）  
◇経費支弁者本人が作成し、作成日及び署名（押印可）したもの。  
◇経費支弁者の家族（配偶者及び子、同居別居の有無問わず全員）及び経費支弁者と同居する者  
◇記載項目：国籍、氏名、性別、生年月日、年齢、職業、居住地、同居・別居の有無
- ⑬ 戸籍謄本・親族関係公証書など  
◇経費支弁者と申請人との関係を表すもの
- ⑭ 経費支弁者が両親以外の場合の受託経緯説明文書（例：親族等が支弁者）  
①申請人の両親に代わり経費支弁を受託した具体的経緯及びその実情  
②申請人の両親が経費支弁を履行できない具体的経緯及びその実情  
※経費支弁者自身が別紙に記入するとしているが、経費支弁書内に①、②を十分に説明する事ができていれば本文書を省略できる。
- ⑮ 預金残高証明書  
◇発行 3 カ月以内のもの。（約 300 万円以上が望ましい）
- ⑯ 預金通帳のコピー・出入金明細等  
◇経費として支弁するための資金を形成するに至った経緯を明らかにする資料として、約 3 年分。

◇銀行で積み立てをしない場合は出納帳などで毎月の収入・支出から貯金額などを説明できる一連の証明書類すべて。

⑰ 存単

◇中国の銀行で存在する存単証明書

⑱ 支弁者の職業を立証する書類

◇職業により次の①～③のいずれかを提出して下さい。

① 会社経営者及び役員—法人登記簿謄本

② 自 営 業 者—営業許可証及び税務署受付印のある確定申告書（控）の写し

③ 会 社 員—在職証明書（※勤務先の会社が作成したもの）

⑲ 支弁者の家族構成を立証する書類

◇戸籍謄本・住民票等

◇身分証明書や出生証明等で関係性を立証する事も可

⑳ 所得証明

◇会社所定の専用用箋にて提出。過去3年分の記載が必要。

（※会社役員の場合、納税証明、決算書の写しが必要。）

㉑ 納税証明

◇収入又は所得金額の記載のあるもの（過去3年分）

㉒ 経費支弁者が日本国内在住の場合

◇経費支弁者の在留カードの写し（両面）

㉓ 日本に親族などがいる場合

◇在日親族の在留カードの写し（両面）

◇在日親族の勤務先・通学先情報

㉔ 全ての書類に対して日本語の翻訳を添付する。

※日本語の翻訳が無い場合は必要に応じてそのまま入国管理局に提出しますが、日本語の翻訳が無い場合は入国管理局の方で立証資料と扱わない事があります。

※日本語の翻訳が提出されない場合は申請をせず書類を返却する事があります。

㉕ 紹介者・仲介業者情報（書式7）

◇本申請人を宇都宮日本語学院に紹介する者の情報

《氏名、申請人との関係（仲介業者の場合は不要）、住所、電話番号、E-mail、

仲介業者許可番号（ベトナムの仲介業者は記載して下さい。）》

★注意事項★

- 上記書類のうち卒業証書の原本以外は返却しません。
- 複数の申請人に対する経費支弁は認められません。
- 1人の申請人に対して複数のかたで経費支弁をすることも認められます。
- 申請人本人が経費支弁することもできます。
- 日本語以外で書かれた書類には、別紙にて日本語訳をつけて下さい。（日本語訳の書式は自由）
- 出生地、現住所は正しく記入して下さい。
- 入学願書、履歴書、身分証の現住所は同一であること。
- 過去に不許可・不交付になったことのある申請人が再申請する場合は、その旨ご通知ください。（不許可・不交付は「留学」以外の在留資格に係るものも含まれます。）
- 入学願書受付期間内に必要書類が提出されない場合、記入漏れがある場合、必要な学校納付金が納付されない場合は申請できません。
- 最終学校卒業後5年以上経過している場合、日本語学習目的、卒業後の進路を具体的に記して下さい。

# 宇都宮日本語学院 入学願書

Utsunomiya Japanese Language School APPLICATION FOR ADMISSION

氏名 Name In full	日本語表記 In Kanji		英文表記 In English		写真	
	自国語表記 In your native language			性別 Sex		
	Family name 姓	Given name 名		男 ・ 女 Male / Female		
生年月日 Date of Birth		年      月      日 Year      Month      Day	年齢 Age		国籍 Nationality	
出生地 (市町村まで記入) Place of Birth			婚姻状況      有 ・ 無 Marital Status      Married /Single		職業 (Occupation)	
現住所 Present Address				電話 Tel		
旅券 Passport	番号 (No)		発行年月日 (Date of Issue)			
	有効期限(Date of Expiration)		発行機関 (Issuing Authority)			
希望学習期間 Intended Length of Study		( 1.5 / 2 ) 年 ( 1.5 / 2 ) Year		査証申請予定地 Place to apply for visa		

最終学歴 Educational Carrier	高校 ・ 専門学校 ・ 大学 ・ 大学院 High School / College / University / Graduated School		本国における合計修学年数 Total Education in your country
	卒業 (Graduated) ・ 中退 (Resign) ・ その他 (Others)		年 (Years)

## 日本語学習経験 Japanese Language Experience

学校名 (Institution)	学校所在都市名 (Address)	合計履修時間 (Total Hours)	学習期間 (Period)
			年 月 ~      年 月 From Year month To year month

## 家族 Family

氏名 Name in full	関係 Relatives	年齢 Age	職業 Occupation	住所/電話 Address/Phone.Fax No

## 在日保証人・在日親戚 Sponsor, Relatives, Friends in Japan

氏名 Name in full	関係 Relatives	年齢 Age	職業 Occupation	住所/電話 Address/Phone.Fax No

以上の通り相違ありません。 I do hereby declare above statement is true and correct.

\_\_\_\_\_ 年 (Year)      月 (Month)      日 (Day)

署名 (Signature) : \_\_\_\_\_

# 履 歴 書

- 1 国籍： .....
- 2 氏名： .....
- 3 生年月日： .....年.....月.....日
- 4 性別 男・女
- 5 現住所： .....
- 6 配偶者の有無： 無・有 (配偶者氏名： .....) )

7 学歴： (初等教育(小学校)から順次最終学歴まで)

	学 校 名	所 在 地	修 学 期 間	
			入 学 年 月 日	卒 業 年 月 日
(1)	.....	.....	.....	.....
(2)	.....	.....	.....	.....
(3)	.....	.....	.....	.....
(4)	.....	.....	.....	.....
(5)	.....	.....	.....	.....
(日本語学習歴)				
(6)	.....	.....	.....	.....
(7)	.....	.....	.....	.....

8 職歴：(就職年月日順に記載すること)

	勤務先(職業、役職)	所 在 地	就 職 年 月 日	退 職 年 月 日
(1)	.....	.....	.....	.....
(2)	.....	.....	.....	.....
(3)	.....	.....	.....	.....

9 続柄	国籍	氏 名	生年月日	職 業	住 所
(1) 父	.....	.....	.....	.....	.....
(2) 母	.....	.....	.....	.....	.....
(3)	.....	.....	.....	.....	.....
(4)	.....	.....	.....	.....	.....

10 過去の出入国歴

	入 国 年 月 日	出 国 年 月 日	在 留 資 格	入 国 目 的
(1)	.....	.....	.....	.....
(2)	.....	.....	.....	.....
(3)	.....	.....	.....	.....
(4)	.....	.....	.....	.....
(5)	.....	.....	.....	.....

さらに出入国歴がある場合は、下に記入してください。

.....

.....

.....



# 経費支弁書

入国管理局長 殿

国 籍 \_\_\_\_\_

学生氏名 \_\_\_\_\_

年 月 日生 (男・女)

私は、このたび上記のものが日本国に在留中入国した場合の経費支弁者になりましたので、下記のとおり経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに経費支弁について証明します。

### 記

1 経費支弁の引受け経緯 (申請者の経費支弁を引受けた経緯及び申請者との関係について具体的に記載してください。)

.....  
.....  
.....  
.....  
.....  
.....

### 2 経費支弁内容

私 \_\_\_\_\_ は、上記の者の日本国滞在について、下記のとおり経費支弁することを証明します。

また、上記の者が在留期間更新許可申請の際には、送金証明書又は本人名義の預金通帳 (送金事実、経費支弁事実が記載されたもの) の写し等で、生活費等の支弁事実を明らかにする書類を提出します。

### 記

- (1) 学 費            1年 1.5年・2年            730,000 円
- (2) 生 活 費            月額                                    \_\_\_\_\_ 円
- (3) 支 弁 方 法            (送金・振込み等支弁方法を具体的に書いてください。)

.....  
.....  
.....  
.....

年 月 日

経費支弁者

住 所 \_\_\_\_\_ 電 話 \_\_\_\_\_

職 業 \_\_\_\_\_ 年 収 \_\_\_\_\_ 円

学生との関係 \_\_\_\_\_ 氏 名 (署名) \_\_\_\_\_ (印)



## 誓 約 書

私が貴宇都宮日本語学院に入学及び在学するにあたり、保証人と連帯して下記のことを誓約します。  
記

### 【学校生活について】

- 一、本国の法律及び入国管理法を遵守し、学校の指導に従い、規則を守ります。  
また、日本入国の際に提出した目的に沿った行動をし、学生らしい生活を行います。

### 【外国人登録、保険加入、健康診断について】

- 二、入国後速やかに外国人登録をし、国民健康保険に必ず加入します。
- 三、健康診断は必ず受診致します。

### 【転校について】

- 四、入学後の転校は正当で合理的な理由がない限り、入国管理局も貴校も認めないことを承知しています。

### 【授業料及び学校納付金について】

- 五、選考料は、いかなる場合も返還されないことを承知しています。
- 六、入学金・設備費・授業料は、在留資格認定書と引き換えに必ず納付します。
- 七、一度納付した授業料及び学校納付金は、一切返還されないことを承知しています。
  - ①在留資格認定許可申請が不許可になった場合、納めた入学金は戻されることを承知しています。
  - ②入学許可書受領後、本人、その他経費支弁者等の都合で入学を辞退した場合、納めた入学金は返還されないことを承知しています。
  - ③在留資格認定証明書受領後、在外公館が査証を不許可にした場合、入学金は返還されないことを承知しています。
  - ④授業料はコース途中で専門学校・大学・大学院の正規生に進学し、資格変更がパスポートの原本等の提示により確認された場合以外には返還されないことを承知しています。
  - ⑤出席不良等で除籍退学となった場合、法に違反し警察に拘留された場合、退去強制の手続きが取られた場合、すべての納付金は返還されないことを承知しています。

### 【その他】

- 八、学校に提出した申請書類等は、卒業証書原本を除き一切返却されないこと、学内審査の結果、不合格になる場合もあることを承知します。また申請書類の整備が不十分等の理由で申請時期が6ヶ月遅れる場合があることを承知します。
- 九、居住場所（アパート等）の確保及びその契約に関する連帯保証、アルバイトの紹介、空港への出迎えは保証人の私が責任をもって行います。出席不良、怠学または入国管理局の資格外活動の許可なしにアルバイトをするなどして、学校を除籍された場合、私が帰国旅費を負担し責任をもって、本人を速やかに帰国させること誓います。
- 十、誓約書は諸事情（法令・学則等）の変更により、事前の通達をもって変更されることがあることを承知しています。

年 月 日

学生 氏名： \_\_\_\_\_ (印)

保証人氏名： \_\_\_\_\_ (印)

住 所： \_\_\_\_\_

電 話： \_\_\_\_\_

## 経費支弁者家族一覧表

nationality  
国籍：\_\_\_\_\_

the applicant name 申請人氏名：\_\_\_\_\_ sex 性別  man 男・ woman 女 date of birth 生年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

私\_\_\_\_\_は、このたび上記の者が日本国に留学中の経費支弁者になりましたので、家族構成に関して、以下の表のとおり説明いたします。

(Something above-mentioned was the payment person of expenses going to Japan this time, so I'll explain as the following top half about family structure.)

続柄 <small>relationship</small>	氏名 <small>name</small>	年齢 <small>age</small>	生年月日 <small>Date of birth</small>	職業 <small>occupation</small>	居住地 <small>address</small>	国籍 <small>nationality</small>	同居・別居 <small>Living/separation</small>

payment person  
【経費支弁者】

Preparation date  
作成年月日 \_\_\_\_\_ 年 月 日

address  
住所：\_\_\_\_\_

Telephone number  
電話番号 \_\_\_\_\_

署名

Signature of payment person  
経費支弁者氏名 \_\_\_\_\_ 印

Relation with an applicant  
申請人との関係 \_\_\_\_\_

仲介業者・紹介者情報

氏名

---

申請人との関係（例：親族・友人・知人等）（仲介業者の場合は不要）

---

住所

---

電話番号

---

E-mail

---

仲介業者許可番号（ベトナムのみ）

---